



コロナウィルス対策について

こどものくに幼稚園

Kodomono Kuni

コロナウィルス対策として、こどものくに幼稚園のプロトコルをここに定めます。各ご家庭で必ず熟読頂きますようお願い致します。ウィルスについての状況は刻々と変化しています。このプロトコルはその変化に合わせて内容を変更致します。変更がある場合はその都度全家庭にご連絡致します。



こどものくに幼稚園のコロナウィルス対策プロトコールを下記の様に定めます。

1. 登降園について

登園にあたりましては、毎朝のご家庭でのスクリーニングまたフォーム提出を含め、下記の様にお願ひ致します。

1) <全員> 登園前のスクリーニング

- ・毎朝 7 時 20 分に検温をし、「健康チェックリスト」を 7 時 30 分までにオンラインにて提出してください。欠席または遅刻に関わらず、全員提出が必要です。欠席または遅刻予定の方はフォーム上に簡単な理由を記載してください。必要に応じ園から別途ご連絡させていただきます。（「健康チェックリスト」のフォームにつきましては別途園から詳細をご連絡差し上げます）
- ・100F（華氏）以上の熱がある場合は登園できません。また、もし体調が少しでもすぐれない場合は必ず自宅にてお過ごしください。コロナウィルスが蔓延している現状では、「これくらいなら大丈夫だろう」という判断はとても危険です。少しでも不安がある時には、必ず登園を控え自宅での療養をお願ひ致します。

2) バス利用者

- ・朝の検温は園児だけでなく、その日お子さんをバスに乗せる保護者の方も必ず検温をして、100F 以下であることを確認してください。
- ・上記の通り、7 時 30 分までに「健康チェックリスト」を必ずオンラインにて提出してください。提出がない場合は園からバス会社に連絡をし、当日のバス乗車をお断りさせていただきます。
- ・同じバス停で 2 名以上（兄弟以外）乗車される場合は、1 家族ずつ順番に乗ってください。2 家族同時に乗り込むことはできません。
- ・お子様、また保護者の方も必ずマスクを着用してバスにお入りください。お迎えの際にも保護者の方は必ず検温とマスク着用を忘れず、バス到着をお待ちください。

3) 受け入れ・お迎え（バス利用者以外）

- ・全員ドライブスルーにての受け入れ・お迎えとなります。それぞれのクラスの受け入れ・お迎えの時間を含めた詳しいご案内は別途園からお送り致します。
- ・送迎は保護者の方、または契約されているベビーシッターの方に限ります。
- ・お子様、また保護者の方も必ずマスクを着用して登園してください。
- ・「健康チェックリスト」が提出されていない場合は受け入れが出来ませんのでご注意ください。

- ・保護者の方々の建物への入館は緊急の場合以外お断りさせていただきます。
- ・遅刻の場合：当日何らかの事情で遅刻して登園される場合は、事前に健康チェックリストに遅刻される旨と簡単な理由、そして登園予定時間を記載してください。到着されましたら園にご連絡ください（914-949-0067）。職員がドア外にてお子様をお預かり致します。

2. 保育中の体調の変化

- 1) 保育中に体調の変化や発熱が認められた時には園から連絡を致しますので、すぐにお迎えをお願い致します。お子様はクラスから離れ、別室にて職員と一緒に保護者の方の到着をお待ちします。
- 2) 保護者の方はビル内には入れません。到着致しましたら園に連絡をし、職員がドアにお連れするまで、車の中でお待ちください。
- 3) お迎え後は、すぐに医療機関にて診察を受けてください。お迎えにいらっしゃる際に医療機関とのアポイントをお取りになられることをお勧め致します。
- 4) 診察後、その診断結果を必ず園に連絡してください。
- 5) 体調を崩したお子さんのお迎えは保護者の方に限ります。保護者以外の方への引き渡しはできません。保護者の方々は保育時間中、万が一の園からの連絡にいつでも対応できる様細心の注意を払って頂きます様お願い致します。

3. 診断結果後のプロセス

- 1) コロナウィルス感染以外の診断結果の場合
 - ・医師の指示に従ってください。
 - ・再登園については、医師からの指示と同時に下記のルールを守ってください。
“解熱剤の投与なく、平熱が3日間続いていること”（NYS Office of Children and Family Service による推薦事項）
- 2) コロナウィルス感染陽性結果が出た場合
 - ・ご家族の皆さんの必要行動も含め、医師の指示に従ってください。
 - ・園はすぐに保健所に連絡・報告を行います。
 - ・園から感染者が出た旨全家庭にすぐにご連絡致します。ただし、個人情報秘密保持のため園児の名前は公表致しません。
 - ・その後の園全体の必要な対応については保健所からの指示に従います。
 - ・これはコルアミビル内で感染者が出た場合も同じです。

3) コロナウィルス感染後の再登園

再登園にあたっては、症状が全くなかったこと、また他からの隔離解除に加え、医療機関からの次の書類が必要です。

- 医師からの診断書
- ウィルス検査で“陰性”を証明する書類

4. ご家族または親しい方で感染または感染が疑われるケースが発生した場合

- すぐに園にご連絡ください。
- 医療機関に連絡をし、自宅隔離についての指示を仰いでください。
- 医療機関から指示された自宅隔離期間終了後、医療機関から「再登園許可証」を入手し、再登園前に必ず園に提出してください。
- 自宅隔離をしている園児が出た旨全家庭にご連絡致します。ただし、個人情報秘密保持のため園児名は公表致しません。

5. 他の州または海外旅行後の自宅隔離

1) NY 州から出されている旅行後の自宅隔離についてのルールに従ってください。
旅行先につきましの規定は刻々と変化致しますので、その時点での規定に従ってください。

2) ご家族の方が旅行後の自宅隔離をされている場合

州規定での旅行後の自宅隔離方法は以下の通りです（8月7日現在）。下記遵守されている限り、ご家族（園児）は登園できます。

- 他の家族から離れた場所にいること
- 他の家族とトイレを共有しないこと
- もしコロナウィルスの症状が出た場合はドアで仕切られた別部屋に自主隔離
- 食べ物の共有をしないこと
- 症状が出た場合は、離れた場所においてもマスクをすぐに着用出来る様にしておくこと
- 寝室を共にしないこと
- ゴミ袋はしっかりと閉じ、外に出してゴミ収集してもらうこと
- 体温や体調変化について管理できる環境にあること
- 症状が出始めた場合はすぐに医療機関に伝えること
- 隔離場所は家族以外のアクセスができない場所であること

<園でのコロナウィルス対策への取り組みについて>

園ではコロナウィルス感染予防のため、保育中以下の取り組みを行います。

1. クラス単位のみでの活動

- 子ども達は一日クラス単位で活動・移動を行い、他のクラスとの交わりはありません。州の規定により、こういった決まった小グループでの活動をする限り、教室内物品のある程度の共有が可能になります。ただし、のりやクレヨンなどは各自の袋に分けて管理され、他のお子さんとの共有は致しません。
- フィールド、ホールそしてジムでの活動については、クラスが入れ替わるたびに消毒が行われます。

2. マスク着用

子ども達そして職員は全員マスクを着用します。教室内またフィールドでソーシャルディスタンスを守りながらの活動中は子ども達はマスクを外して呼吸を整えます。一時的に外したマスクを安全に管理できる様、それぞれの子どものマスクケースを園が準備致します。

3. 1日の流れ

保育中各箇所において感染予防のため以下の取り組みを行います。

入室	手指の消毒をし、部屋に入室します。
朝の支度	荷物はロッカーやフックなどで個々で管理します。
部屋	部屋では常に換気された環境を徹底し(窓、ドアが開いている)、一定の間隔が保たれた椅子・机やコーナー毎に分けられた環境で遊びます。マスクをしながら歌を歌ったり、友達との遊びを共有することができます。 ※遊び終わった玩具は回収し、消毒します。 ※遊んだ後の机やその場ですぐに消毒が必要な物は速やかに職員が消毒作業を行います。
Show&Tell	子どもたちが発表したい物は園の中にある物、園で作った物に限ります。 ※ご家庭から持ってきていただく方法は取りません。
ホール・ジム	窓やドアを開けて常時換気をします。消毒済みのボールやマットなどの遊具を使用します。
フィールド	マスクを外して過ごします(ソーシャルディスタンスの範囲内)。共有する遊具は事前に消毒済みの物だけ使用します。

<p>※ホール、ジム、フィールドへの移動もクラス毎です。一定の間隔を取って歩けるよう伝えていきます。</p> <p>※外から建物に入る場合は、靴の消毒をします。</p> <p>※共有遊具は使用後消毒します。</p>	
トイレ	<p>トイレは個別で職員が同伴し、20秒間の手洗いやペーパータオルで手を拭くところまで、職員が確認します。便座やシンクなど使用後は毎回消毒を行います。</p> <p>※トイレに入る前には、「待つ印」があり間隔をあけて順にトイレを使用します。</p> <p>※手の洗い方など視覚的にも分かるポスターが貼られています。</p>
昼食*	<p>換気・椅子・机の間隔に配慮された部屋とジムを使用します。</p> <p>ジムは各クラス時間をずらし、クラス毎に決まったテーブルでいただきます。</p>
昼寝（午睡）*	<p>名前の付いたお昼寝マットとお昼寝タオルを使用します（各自専用です）。管理も個別にし、お昼寝タオルは園指定の袋に入れて管理します。マットを敷く際にも一定の間隔を取り、靴の着脱や午睡後は手洗いをします。</p>
降園	<p>バス：</p> <p>①バス毎のグループ、クラス毎の集まりで待機します。</p> <p>②乗車前に再度トイレに促し、検温や視診で異常が無いこと、そしてマスク着用を確認し、後部座席から順番に乗車します。</p> <p>ドライブスルー：</p> <p>①クラス毎にお迎えを待ちます。</p> <p>②車到着が確認されたら、お名前が呼ばれ帰宅。</p>

4. 水分補給・給食*

- お水は一日を通してそれぞれ自宅から持ってきた水筒から飲みます。残りの量を常に確認し、園で補給していきます。
- 給食はお弁当形式で一人づつの入れ物でサーブされます。他の人と食べ物を共有することを避けるため、おかわりは行いません。年齢に応じた十分な量が始めからサーブされます。
- 使い捨てのスプーンとフォークが給食と一緒に渡されます。
- アレルギー等で当日除去食が必要な給食については、箱にアレルギーシールがはられます。それぞれのお子さんの名前と共に除去が必要な食品について記載されますので、他のこども達のものとは間違えることはありません。

*9月の学校再開については実際の登園での活動は午前中のみとなり、給食の提供はありません。コロナウィルス感染をとりまく環境が改善され、登園による園での活動時間が延長された場合には、給食についての基本ルールは上記の様になります。

5. 園児へのオリエンテーション

- ・長い自粛生活で家族とだけ過ごしてきた生活から、久しぶりのまたは初めての集団生活を始めるにあたり、こども達へのオリエンテーションを行います。ウィルス感染予防として今までと異なるルール（お友達との距離の取り方など）をそれぞれの年齢に合わせ、視覚教材などを使って分かり易く伝えていきます。

- ・ルールだけでなく、ルールを守りながらクラスのお友達とみんなで仲良く楽しく遊んでいくことの重要性についても伝えていきます。

- ・スタッフはこども達のメンタルヘルスサポートのためのトレーニングを受けております。

6. 保護者の方へのサポート

- ・久しぶりの学校再開につきましては、色々な面で保護者の方の不安やお悩みもあるかと思えます。Eメールや Google Hangout、また園への直接のお電話にていつでも担任へご相談ください。

- ・もし外部へのご相談をご希望の方は、ニューヨーク教育相談室でご家庭からの相談を受け付けております。

<ニューヨーク教育相談室>

電話番号： 914-305-2411

Eメール： info@jec-ny.org